

## 公表 事業所における自己評価結果(児童発達支援)

事業所名	からふるone		公表日		2025年2月10日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	12	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>療育室を複数人で使用する際の構造化</li> <li>従業員が室内の整理整頓を心掛け、療育スペースの維持に注力している</li> <li>小部屋と大部屋を適宜使い分けている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>タイムスケジュールや使用スペースの確保を意識しながら、よりよい活動の仕方を検討・継続してまいります。</li> </ul>
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	12	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>従業員の担当する職務分野を把握し、適性に応じて配置している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>有資格者の職員のみが在籍しています。今後も児童福祉・発達障がいに関する研修を定期的に行い、療育の質の向上に努めてまいります。</li> </ul>
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	12	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>スペースがない中工夫しているが、刺激は多め</li> <li>ホワイトボードを使用しスケジュールの提示、必要なら個々に対応した提示方法をとっている</li> <li>活動の始まりと終わりはイスに座り挨拶することで意識付けをしている</li> <li>床の段差を取り除いている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スペースは手狭であるため、職員の玄関迎えを行い安全管理に努めております。</li> </ul>
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	12	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>四つ這い移動を主とする子どもも利用もあるため、工作の後にはホッチキスなど細かいゴミがないかなど配慮している</li> <li>毎日の清掃に注力し、空気清浄器も設置されている</li> <li>毎日清掃に取り組んでいたり、日頃から汚れている部分はその時に清掃するようにしている</li> </ul>	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	12	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>刺激が少ない方が集中できる子どもを優先し個別の部屋を利用している</li> <li>個室やマットなどで仕切って個別の場所を提供している</li> </ul>	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	12	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門職が個別に実施し、職員同士で共有はされている</li> <li>普段から他職種と連携を取っている</li> <li>多職種で目標について、振り返りや情報交換、共有などを行っている</li> <li>その日にあった子どものことで気になることや、子どもとの関わり方、活動内容について都度職員同士で話し合える環境となっている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>PDCAサイクルを進めやすくするため、職員同士で相談しやすい関係の形成を目指しています。モニタリング会議は月1回実施しております。</li> </ul>
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者からの意向は共有され、職員全体で共通認識をもてるようになっていく</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者等からの事業所評価の集計結果を貼り出し、各職員に意識づけを行っております。</li> </ul>
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員同士、率直に意見を伝えやすい環境になっている</li> <li>スタッフミーティングを定期的開催し、職員の意見を把握している</li> </ul>	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	12	0		<ul style="list-style-type: none"> <li>他方面よりいただいた意見を真摯に受け止め、検討の上で業務改善に努めます。</li> </ul>
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	12	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>強度行動障害関連の研修に参加している</li> <li>外部研修も受講している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設内研修および外部研修を実施、参加して専門性を高めるよう努めております。</li> </ul>

適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	12	0	・簡潔で分かりやすい提示している	・からふるHPにて公表しております。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	12	0	・普段から定期的にミーティングを行っている	・支援の質の向上のため、アセスメントやモニタリングを適時年間計画に反映させて頂いております。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	12	0	・多職種による検討が行われている ・職員の意見や見解も取り入れることができるよう、モニタリングを記録している	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	12	0	・支援計画を意識して支援している	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	11	1	・日々の様子をアセスメント、モニタリングとして記録している	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	12	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	11	1	・職員間で連携している ・都度子供たちの様子を元に必要なことと伸びていることなどをアセスメントし、合わせてプログラムを立てている	・プログラムに応じて、職員間で情報共有・打合せをおこなっております。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	11	1	・その子の成長に合わせてプログラムを組んでいる ・同じ内容をすることも大事であるため、難易度を変えたり、アレンジしたり工夫しながらとり入れつつ、他の運動や遊び、机上活動も意見を出し合い取り入れている	・お子様が楽しみながら療育に参加できるよう新しいプログラムの立案に努めております。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	12	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	12	0	・事前に割り振りを送っている ・朝礼で一日の流れを確認している	・支援前後に限らず、こまめに情報共有を行っております。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10	2	・支援終了後の振り返りは従業員・専門職個人で行い、後にフィードバックする ・時間的に限りはあるが、振り返りは行っている ・気になった部分などは都度報告、相談している	・支援前後に限らず、こまめに情報共有を行っております。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	12	0	・記録を徹底し、検証、改善につながるように複数人が記録にあたっている	・報告を保護者様宛にPDFにて送信しております。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	12	0		・月1回、モニタリング会議を実施しております。
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	12	0		・実施時には職員1名、状況に応じて2名を選出し、会議に参加しております。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10	2		

関係機関や保護者との連携	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	12	0	・保護者の要請があった時は、幼稚園などを訪問し情報共有をしている	・児童発達支援管理責任者が中心となり、対応しております。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	11	1	・年長の児童には就学支援シートの記載を行っている ・小学校に見学に行った	児童発達支援管理責任者が中心となり、対応しております。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	8	4		・行政や専門機関の行う説明会、研修は積極的に参加しております。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	8	4		・事業所近くの公園で屋外活動を行う際、他児童と交流する場面がございます。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	12	0	・日々の支援のフィードバックシートには、児童の成長した点などを小さな事でも気付いた点を記載し報告している	・毎日のご様子や振り返りを、メールにてお送りさせていただいております。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	11	1	・保護者からの要望があった際は実施している	
	保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	12	0	
36		児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	12	0		
37		「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	12	0	・個別支援計画の説明時にご了承いただいている。	・内容について確認、修正を経て、ご説明ご了承の時点で計画書への同意書名をいただいております。
38		定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	12	0		・いつでも相談できる体制を整えてまいります。
39		父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	10	2		・現在、保護者会は行っておりません。ですが必要な場合、ご希望・ご都合が合う場合には、ご了承を得て保護者様同士をおたのびする場面もございます。
40		こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	12	0		・いつでも相談できる体制を整えてまいります。
41		定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	12	0	・からふる通信を発信している	・月1回会報(メルマガ)を発信しております。

非常時等の対応	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	12	0	・棚の鍵かけの励行を呼びかける。 ・鍵をかける	・重要書類は鍵付き書庫に保管しております。
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	12	0		・月1回のスタッフ会議に加え、研修等で意識づけを行っております。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	5		・地域住民の方も参加可能なイベントを、また 催していけたらと思います。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	12	0	・避難訓練など行なっている	・年に2回、2月と9月を目安に避難訓練(地震・火災想定)を、その他消火器訓練等を5月に実施いたしております。
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	11	1		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	12	0	・個々に情報をいただいております	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10	2	・療育中の食事は禁止としている	・事業所で準備した食物を提供する機会がございません。今後、イベントやおやつ等、食物を扱う際には保護者様との情報共有を徹底していきます。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	12	0		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	12	0	・周知している	・ご契約時など随時ご説明をさせていただきます。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	12	0	・事案があった場合、適切に報告している	・毎月の職員会議にて報告・改善の検討を常に行っております
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	12	0	・研修を行っている	・施設内研修および外部研修を実施・参加して専門性を高めるよう努めております。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	12	0	・明記している	・施設内研修および外部研修を実施・参加して専門性を高めるよう努めております。	